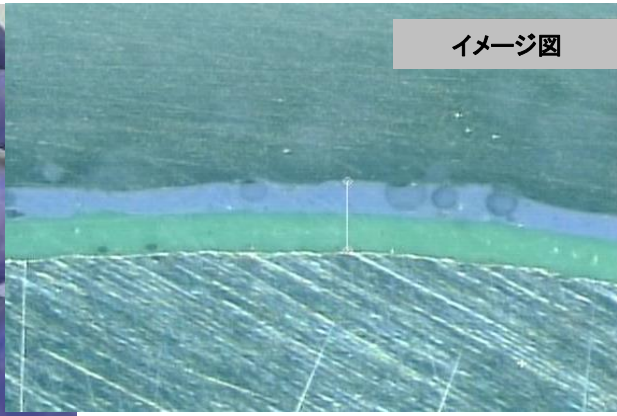


**NETIS 登録商品!**  
**KK-070023-V**

**作業効率 アップ!**  
**MK - エポザク**

**”高付着型”**  
**エポキシ樹脂塗装鉄筋**



株式会社 **明 希**

## 《エポキシ樹脂塗装鉄筋への取り組み》

防錆鉄筋塗装の国内の歴史は20年程度と浅く開発当時とあまり進展しておらず、抜本的な見直しもされて  
いない状況でした。特にコンクリートとの付着について、塗料性能を改良することなく現在に至っており



防錆鉄筋は通常の無塗装鉄筋に比べ付着力が低減することが  
常識とされていました。

また塗装表面がなめらかですべりやすく堅固に組立てることが  
困難なため、結束方法もいろいろと試行錯誤されておりました。

健全な構造物を次世代に残すために、粉体塗装 30年の経験を  
生かした技術で開発した次世代型のエポキシ樹脂塗装鉄筋です。



## 《MK-エポザクの特徴》

鉄筋塗装専用エポキシ樹脂粉体塗料と新開発(特殊骨材入り)のエポキシ樹脂粉体塗料の2コートで塗装  
内部を溶融密着方式で形成しています。

下地はエポキシ樹脂塗膜を施しておりますので従来の防食性能は保たれ、上層の特殊骨材入りエポキシ  
樹脂(熱硬化型)塗膜の塗装表面が凸凹なのでコンクリートとの付着性能を高めます。

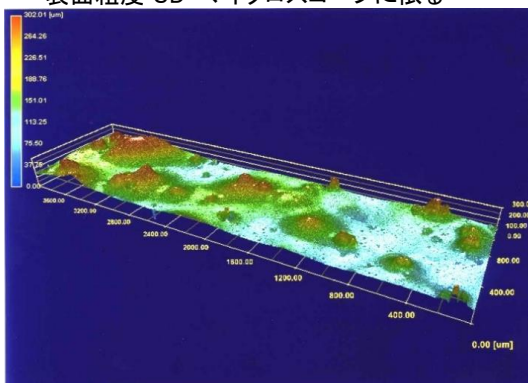
また特殊粉体塗料の2層塗りですので曲げ加工性、耐衝撃性にも強くピンホールもほとんどありません。

塗装鉄筋のマーキング時もマジックでなくチョークで作業ができるので無塗装鉄筋並に組立ができます。

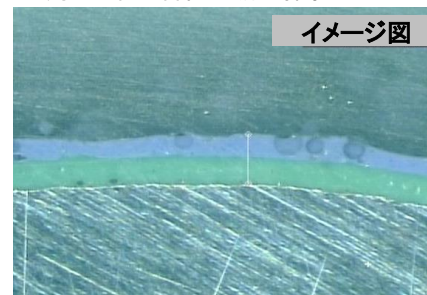
### 【組立作業について】

- ・ 塗膜の表面がすべらないので  
「早く」「頑丈」に組立てが可能！
- ・ 運搬性、加工性も抜群 かつ 安全！

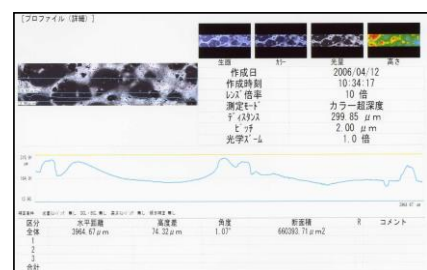
表面粗度 3D マイクロスコープによる



財)日本塗料検査協会撮影



イメージ図



## 《NETISに登録しました》

**登録番号 KK-070023-V**

MK-エポザク は、国土交通省の新技术情報提供システム (New Technology Information System:NETIS)

に、日本で初めて登録されたエポキシ樹脂塗装鉄筋です。

NETISとは国土交通省が新技术の活用のため新技术に関わる情報の共有及び提供を目的とした新技术情報提供システム (New Technology Information System:NETIS)を言います。

## 《品質基準》

### 【塗料について】

土木学会「エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の品質規格 (JSCE-E 104-2003)」

「エポキシ樹脂塗装鉄筋補修用塗料の品質規格 (JSCE-E 105-2003)」を満たしています。

### 【塗膜について】

土木学会「エポキシ樹脂塗装鉄筋の品質規格 (JSCE-E 102-2003)」を満たしています。

**当社製品 MK エポザク MK エポバー は、品質規格 (JSCE-E 102-2003) に適合しています。**



### MK エポザク

次世代型のエポキシ樹脂塗装鉄筋



### MK エポバー

従来型のエポキシ樹脂塗装鉄筋



## 《引抜き試験による付着試験結果》

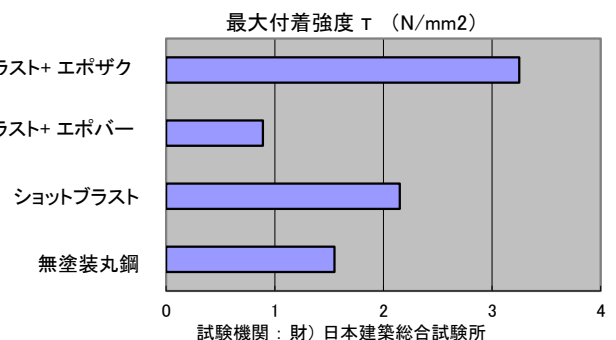
【当社実験値】 最大付着強度  $\tau$  (N/mm<sup>2</sup>) 付着比率

《供試体 1》 ・異形鉄筋 D19-SD345

塗装なし 無塗装鉄筋	15.3	100%
塗装鉄筋 エポザク	17.7	116%

《供試体 2》 ・丸鋼  $\Phi$ 19-SR295

塗装なし	無塗装丸鋼	1.55	100%
	ショットブラスト	2.15	139%
塗装鉄筋	ショットブラスト + エポバー	0.89	57%
	ショットブラスト + エポザク	3.25	209%



## 《MK エポザク MK エポバー の製造方法》

当社 粉体塗装30年の円熟した塗装技術を生かした自社開発による鉄筋塗装専用ラインで創り上げたエポキシ樹脂塗装鉄筋は、曲げ加工性 付着性は世界でも通用します。

これも粉体塗装を知り尽くした明希の **技** です。

鉄筋表面検査 ⇒ ショットブラスト ⇒ 予熱 ⇒ 静電粉体塗装 ⇒ 熱硬化 ⇒ 水冷 ⇒ ピンホール検査 ⇒ 塗装検査 ⇒ 梱包 ⇒ 梱包検査 ⇒ 出荷

・ピンホール試験



・塗膜厚検査



・梱包状況



・ピンホール試験用各機器



・塗膜厚機器



・耐衝撃性試験



・樹脂ローラー (MCナイロン製)



・曲げ試験



## 《MK エポザク MK エポバー の品質》

MK エポバー	
検査項目	品質規格 JSCE-E102(2003)
外観	塗膜が均一でだれ、突起、異物付着の著しいものがないこと。
ピンホール	5個/m 以下
塗膜厚	220±40μ mで、かつその範囲を超える頻度が10%以下
耐衝撃性	撃しんが直接当たった部分の周囲で塗膜の破碎、割れ、はく離および浮きなどがないこと。
曲げ加工性	5本曲げ加工した後、曲げた部分の塗膜に生じた割れ、はく離および浮きなどの発生頻度が20%以下
付着強度	塗装鉄筋の最大付着応力度が無塗装鉄筋の85%以上
耐食性	平均発錆面積率が0.5%以下であること。
塗膜硬化性	塗膜に傷が付かないこと

MK エポザク	
社内規定に依る。	
	同左
	3個/m 以下
	同左
	同左
	同左
	塗装鉄筋の最大付着応力度が無塗装鉄筋の100%以上
	同左
	同左

## 《塗装可能サイズ》

- ・ サイズ ……  $\Phi 9\text{mm} \sim \Phi 60\text{mm}$
- ・ 長さ …… 3.5m ~ 12m
- ・ 上記以外のサイズについてはご相談ください。

月産能力 1,500 t



D51 カプラー

## 《機械式継手塗装》

カプラーが付いたままでも L=12m まで 塗装が O,K !

## 《塗膜の補修について》

【エポキシ樹脂塗膜破損時の補修方法】



補修塗料 1Kg入り  
・ エポキシ塗料  
・ 硬化剤  
・ 専用シンナー } が含まれます。



【手順】 使用時には塗料缶をよく振って塗料と硬化剤を 4:1 になるよう容器(紙コップ)にわけてハケで塗装損傷個所に塗ってください。硬化剤を調合すると、時間経過と共に塗料が硬化してきますので、必要量に応じて使用してください。

【切断部補修状況】



(注) ハケは、放置すると塗料が硬化して使用不可になりますので、使用後は必ず付属のシンナーで洗ってください。

日生大橋(仮称)建設工事【備前市】



港大橋歩道橋下部工【兵庫県】



広島高速3号線二期下部工事【広島高速道路公社】



水島港臨港道路橋梁下部工事【国交省 中国地方整備局】



伊良部大橋橋梁整備工事(下部工)【沖縄県宮古支庁】



伊良部大橋橋梁整備工事(上部工)【沖縄県宮古支庁】



**ダイハツ クリーク橋【大分県】**



**水路橋下部工事【兵庫県企業庁】**



**平成19年度糸満高架橋下部工工事  
【内閣府 沖縄総合事務局】**



**重要港湾尾道糸崎港重要港湾修築工事  
【広島県土木局】**





鉄筋専用保管ヤード【製品出荷・材料受入 3,000㎡】



株式会社 明 希

〒675-1202

兵庫県加古川市八幡町野村 616-44

<http://www.meiki-pct.com/>

TEL 079 - 438 - 2737

FAX 079 - 438 - 2771

©このカタログに記載の仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

H26. 6